

編集方針／参照ガイドライン

■編集方針

YKK APでは2005年から2018年まで、環境への取り組み姿勢や考え方をステークホルダーの皆様により詳細に知っていただきたいという思いから、「YKK AP社会・環境報告書」(Web版)を発行してきました。

2019年度からは、環境情報により重点を置いた「YKK AP環境報告書」として発行しており、YKK APが2050年のあるべき姿として掲げた「事業活動におけるライフサイクル全体を通して“環境負荷ゼロ”を実現」に対する戦略と取り組みについて開示しています。

2026年度版では、第7次中期環境事業計画(2025～2028年度)のスタートとなります2025年度の取り組みについて、環境経営方針で掲げる4つの環境課題「気候変動」「資源循環」「水保全」「生物多様性」を切り口に、実績と課題、取り組み内容を詳しく紹介しています。「YKK AP統合報告書」や「YKK APサステナビリティデータ」と合わせてご覧下さい。

本報告書はYKK APの「持続可能な社会づくり」活動に対するステークホルダーとのコミュニケーションツールとして活用しています。私たちの活動について、皆様からのご意見、ご要望をお聞かせいただければ幸いです。

対象範囲

YKK AP株式会社
YKK AP関係会社

対象期間

2025年4月～2026年3月
※一部、対象期間外の情報も含まれます。

発行日/更新履歴

2026年8月3日 発行

次回発行予定

2027年8月

お問い合わせ先

YKK AP株式会社
サステナビリティ統括部 環境施設管理部 環境管理室
〒938-8610 富山県黒部市吉田200
TEL : 0765-54-8532 FAX : 0765-54-8855
E-mail : kankyo@ykkap.co.jp

参照ガイドライン

TCFDフレームワーク →

環境報告ガイドライン2018年版(平成30年6月環境省) ↓

Global Reporting Initiative (GRI) スタンダード 

2026年度 YKK AP報告書体系

ストーリー性

環境報告書

YKK APの事業活動における
環境負荷および環境配慮等の方針や
取り組み状況を深掘りして説明する
<https://www.ykkapglobal.com/ja/sustainability/environment/report/>



統合報告書

YKK APの経営戦略や事業活動を通じた社会課題解決への取り組みについて、長期的な企業価値向上を踏まえた読み物として分かりやすく伝える



非財務

財務

サステナビリティデータブック

各種情報発信ツールで開示している
サステナビリティ関連情報についてデータを中心に開示する
<https://www.ykkapglobal.com/ja/sustainability/activities-data/data/>



決算情報

データ性

※上記以外にYKKが発行するYKKグループの報告書は、This is YKK(統合報告書)、YKK有価証券報告書、YKKグループビジネスレポートがございます。

環境報告ガイドライン2018年版との関係

項目	統合報告書	環境報告書
1.1 環境報告の基本的要件	会社概要	編集方針・対象範囲/期間 →
1.2 主要な実績評価指標の推移	財務担当役員メッセージ	環境戦略と指標（目標と実績） →
2.1 経営責任者のコミットメント	トップメッセージ	トップメッセージ →
2.2 ガバナンス	コーポレートガバナンス戦略	環境ガバナンス（環境推進体制） →
2.3 ステークホルダーエンゲージメント①対応方針	YKKグループとYKK APの理念	YKKグループとYKK APの理念 →
2.3 ステークホルダーエンゲージメント②状況	—	ステークホルダーとの取り組み →
2.4 リスクマネジメント	コンプライアンス戦略 リスクマネジメント戦略	グローバルな環境経営度向上 →
2.5 ビジネスモデル	価値創造とマテリアリティ 事業戦略	気候変動[カーボンニュートラル] （高断熱・換気・風水害対策商品） →
2.6 バリューチェーンマネジメント	YKK APのバリューチェーン	グローバルな環境経営度向上（YKK APグリーン調達ガイドライン） →
2.7 長期ビジョン	トップメッセージ	トップメッセージ → 環境戦略と指標（環境戦略） →
2.8 戦略	価値創造とマテリアリティ 事業戦略	環境戦略と指標（環境戦略） →
2.9 重要な環境課題の特定方法	価値創造とマテリアリティ	環境戦略と指標（環境戦略） →
2.10 事業者の重要な環境課題	環境経営戦略	環境課題と取り組み ・気候変動 [カーボンニュートラル] → ・資源循環 [サーキュラーエコノミー] → ・水保全 → ・生物多様性 →